

平成21年度事務事業評価一覧表（20年度実施事業分）

部局名：議 会 事 務 局

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価			
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	有効性を高める余地	効率性を高める余地
担当課（室）	実施根拠								
議会及び議員活動に関する事業	880,936	869,088	県の意思を決定する議決機関として、条例の制定改廃や予算などの事項について審議するとともに、執行機関を監視・牽制することにより、県の健全な発展と適正な行政運営に資することを目的としている。	・会期日数：81日 ・本会議開催日数：30日 ・委員会開催日数：143日 ・知事提出議案：182件 ・議員提出議案：53件 ・委員会提出議案：16件 ・請願・陳情：339件	・知事提出議案：182件中、全件原案可決 ・議員提出議案：53件中、原案可決50件、否決3件 ・委員会提出議案：16件中、全件原案可決 ・請願・陳情：339件中、採択183件、不採択22件、継続審査121件、取下げ11件、未付託2件 ・公共交通等調査特別委員会による調査の実施	増加	余地なし	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし	当面余地なし
議会事務局総務課	地方自治法第89号					減少	余地あり	余地あり	余地あり
議会運営に関する事業	378,164	371,283	事務局において、会議事務、行政事務を処理することにより、議会審議の適正かつ円滑な運営を図りつつ、広報活動を行うことにより県民に身近な開かれた議会を目指している。	・会議録作成、議員会館の運営、議会図書室の運営、議会広報（新聞掲載）、議会ホームページ作成、本会議インターネット中継等の実施 ・議員が県民・行政関係者と意見交換する「こんにちは県議会」を実施	・本会議傍聴者数：2,657名 ・インターネットライブ中継アクセス件数：22,677件 ・議会ＨＰアクセス件数：704,386件 ・こんにちは県議会の開催 「ふれあいミーティング」 一般県民対象：228名参加 「政策タウンテーブル」 行政・関係団体等対象：151名参加	増加	余地なし	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし	当面余地なし
議会事務局総務課	地方自治法第138条					減少	余地あり	余地あり	余地あり
政務調査に関する事務	201,840	199,183	議会の会派に政務調査費を交付することにより、議員の調査研究活動の基盤を充実させ、ひいては議会の審議能力を強化し、議会を活性化することを目的としている。	・交付先：議会における会派 ・交付方法：四半期ごと ・交付額（１回当たり）：29万円×会派所属議員数×3月 ・交付対象経費：調査研究費、研修費、会議費、資料作成費、資料購入費、広報費、事務費、人件費	・条例本則で規定されている月額31万円の交付額を平成15年5月以降29万円（全国41位）に減額している。 ・政務調査費に係る全ての証拠書を公開しており、全国情報公開ランキングの政務調査費部門において30点満点（全国平均4.1点：H20調査結果）の評価を受け、第１位となっている。	増加	余地なし	余地なし	余地なし
	補助					横ばい	当面余地なし	当面余地なし	当面余地なし
議会事務局総務課	地方自治法第100条 政務調査費の交付に関する条例					減少	余地あり	余地あり	余地あり